

平均高評価率89%※

※当社セミナーアンケートによる

新建新聞社オンラインセミナー 第33弾

建設ミライセミナー

沿岸・港湾・海洋編

～ICTや新技術を活用した海洋土木分野の技術革新～

2023.11.30thu 13:00-17:00

海洋土木分野では多くの課題を抱えております。地震による津波への対策や港湾施設のメンテナンスと改良、新規事業への参入が求められる中、作業船はこの20年で半減し、乗組員や潜水士の不足・高齢化も進行しております。解決の糸口は、DXによる生産性の向上。当セミナーでは、ICTや新技術などを活用し、生産性向上につながった多くの事例を紹介。トップランナーによる挑戦を余すことなくお伝えします。沿岸や港湾、海洋土木に携わるすべての方にお聞きいただきたいセミナーです。

水中ドローンの活用事例

水中バックホウとICT

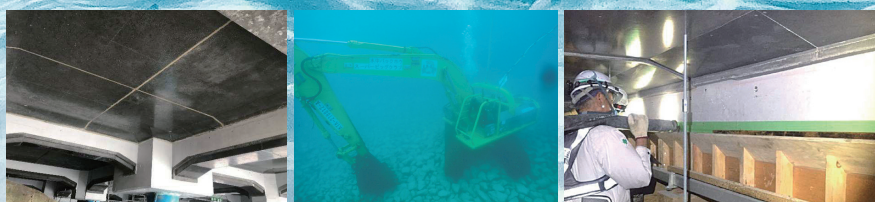
港湾施設の高耐久素材による改修技術



継続学習制度認定講座

CPDS4ユニット※
設計CPD3～4単位※
海上工事施工管理技術者

※予定



開催日

2023年11月30日(木)
13:00～17:00 [ZOOM入室開始12:20～]

視聴

オンラインセミナー
(ZOOMミーティングにて配信)

定員

300名(先着順)

参加費

視聴料: 無料

継続学習制度CPDS/設計CPD単位/
海上工事施工管理技術者受講証明書の認定・発行費用: 5,500円(税込)

申込み締切 | 11月28日(火) 15:00まで

建設ミライセミナー

沿岸・港湾・海洋編

ICTや新技術を活用した
海洋土木分野の技術革新

2023.11.30thu 13:00-17:00

視聴無料

※継続学習制度の申請料は有料

プログラムとタイムスケジュール

ZOOM入室開始12:20 ※CPDSをご希望されている方は12:50までにご入室ください。

Session1 13:10-14:20

あおみ建設株式会社
技術事業本部 技術開発部長
井上 真志氏



『水中バックホウ ビッグクラブの開発経緯・施工事例 及びICT活用技術等の今後の展開について』

多機能水中施工機械「水中バックホウ・スーパービッグクラブ」は、水中作業での大幅な効率の向上、急速施工による工期短縮および安全性の向上を実現するとともに、各種アタッチメント装着による広範囲の水中作業に対応した施工機械である。本講演では本機開発の経緯、施工事例、ICT技術等を活用した今後の展開について報告する。

Session2 14:30-15:05

株式会社オプティム
リーダー
八尋 新平氏



『建設現場の新・勝利の方程式 ～1人測量がスマホでスマートに完結～』

- ・自動追尾型トータルステーションを超える!?更にスマートになったシン一人測量とは?
- ・専門性は一切不要!スマート地上型レーザーキャナーの新たな手軽さ
- ・生コンクリートの廃棄量を高圧縮する体積計算アプリ
- ・測量・検査・図面作成までのスマホでシームレスに完結
- ・導入の成功事例(例:ガット船の積荷の測量、埋め戻し資材管理など)

Session3 15:05-15:40

株式会社スペースワン
水中ドローン事業部
大手山 弦氏



『産業実装が加速する水中ドローンとは? 活用事例と展望』

昨今、注目が高まっている水中ドローン。産業実装の加速に伴い運用人口も急増している。港湾設備の点検、船舶の船底点検をはじめ幅広い水中作業の生産性向上につながることから、導入を検討する事業者も増加。水中ドローンとは?という基礎知識から活用事例、課題点、今後の展望について第一線の観点から紹介をする。

Session4 15:50-17:00

株式会社大林組 技術研究所
生産技術研究部 上席研究員
川西 貴士氏



『高耐久性材料による 港湾構造物のリニューアル技術』

港湾構造物では塩害劣化が進み、早期の改修が課題となっています。効率的な維持管理の観点から、高耐久性材料による改修が求められています。厳しい塩害環境下でも高耐久性を確保でき、構造物の長寿命化に資するリニューアル技術「スリムクリート®」、「スリムフローグラウト®」、「タフショットクリート®」について紹介します。

お申込はWEBから

新建イベント&セミナー



申込方法

- ①申込サイトにアクセスし、受講登録を行ってください。
- ②登録完了後、セミナー事務局より受講料のお支払い先に関する案内メールを送信させていただきます。お手数ですが記載する指定振込先に受講料のご入金をお願いいたします。
- ③開催7日前を目処に、お客様コード、ZOOMへの入室案内、URLを送信致します。当日はそこからオンラインセミナーへアクセスして下さい。

お願い

※受講者の変更がある場合は、開講前日までに書面など確認が容易な方法で事務局までご連絡ください。また、ご入金後のキャンセルは原則お受けしておりません。やむを得ず欠席される場合、受講料は返金いたしかねますので何卒ご了承ください。

※開催日までにご入金の確認が取れない場合、各種ポイントの申請ができない場合がございます。

インボイス制度への対応について

お申込み時に、確認メールでご請求書を添付しております。そちらを活用ください。

学習履歴申請(受講証明書)について

●当セミナーでは、CPDSの申請は、規定により事務局が代行致します。個別の申請はできかねますのでご承知ください。

●設計CPDはアンケートへの回答が受講証明書発行の条件となります。

●海上工事施工管理技術者はCPDSと同様に3回のスクリーンショットの確認後受講証明書を発行します。



Follow Us!!

X(Twitter)

LINE



お問合せ

新建新聞社 建設メディア事業部 イベント&セミナーチーム 〒380-8622 長野県長野市南県町686-8
セミナー事務局 TEL.026-234-1119 FAX.026-235-8386 [✉ seminar@shinkenpress.co.jp](mailto:seminar@shinkenpress.co.jp)

セミナー最新情報等を随時発信しています